

洪水浸水想定区域図って？

洪水浸水想定区域図

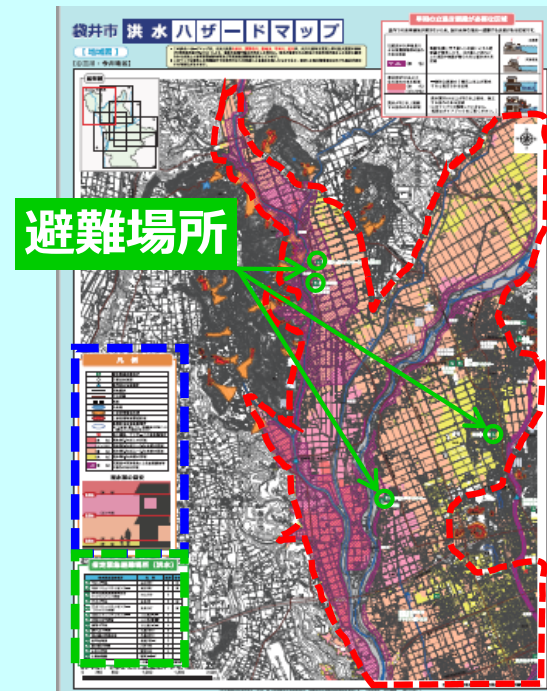
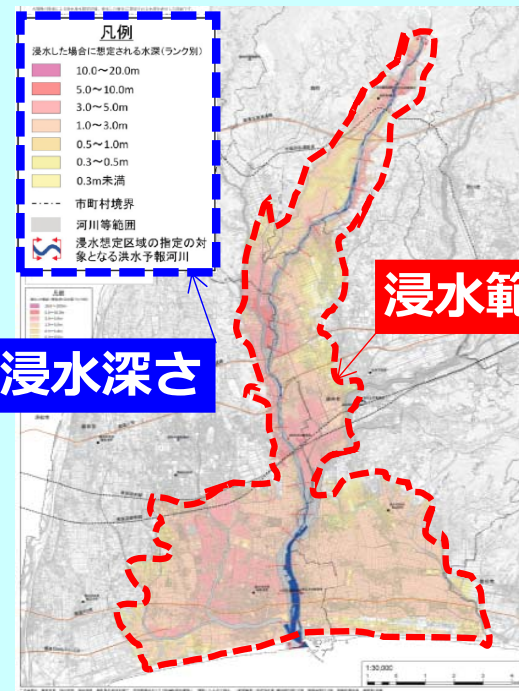
洪水ハザードマップ

大雨による洪水が起きた時
どこでどのくらい浸水するのか

避難場所・避難経路の明示
円滑な避難方法の検討 etc...

河川管理者（国・県）が作成

各市町村が作成



浸水深さ

浸水範囲

洪水浸水想定区域図の種類

浸水深さの目安

① 想定最大規模 浸水範囲と浸水深を規模ごとに示します。右図の配色で深さを表示しているため、屋内避難（2階以上への避難）が効果的かどうか検討してみましょう。

② 計画規模

③ 浸水継続時間 浸水してから浸水深が0.5m以下になるまでの時間を示します。長い場合は避難所に避難等を検討しましょう。

④ 家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流） 河川の氾濫もしくは侵食で家屋が倒壊・流出する範囲を把握できます。範囲内地域の方は、家屋内での避難ではなく、避難所等への避難を検討しましょう。

⑤ 家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）

浸水想定範囲はシミュレーションに基づく計算結果であり、洪水浸水想定区域の外の区域であっても、浸水の可能性があります。

2階床上浸水

3.0m

1階床上浸水

0.5m

1階床下浸水

想定される最大規模の降雨とは

◆ 想定される最大規模の降雨量については、①地域ごとの最大降雨量と②1/1000年確率雨量を比較し、大きな降雨量を適用しています。

①地域ごとの最大降雨量

全国を15地域に区分し、地域毎の実績最大雨量と流域面積の関係から算定した雨量

②1/1,000年確率雨量

当該流域で過去に観測された降雨データを用いて確率計算から算定した雨量



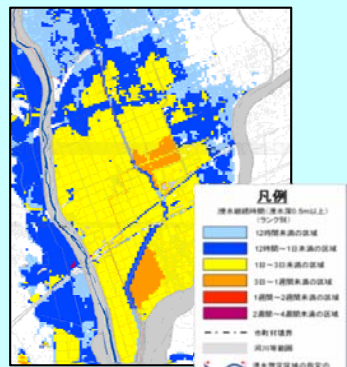
出典：水災害分野における気候変動適応策のあり方について（答申）平成27年8月【参考資料】

計画規模の降雨とは

◆ 計画規模の降雨とは河川整備の目標とする降雨のことで、河川毎に定めています。
◆ 静岡県が管理する河川では、概ね30年から50年に一度発生する降雨を計画規模の降雨としています。

浸水継続時間について

◆ 家屋の倒壊や水没の可能性が低い区域であっても、浸水継続時間が長く、多数の住民が長期間にわたり孤立する恐れがあるため、このような区域について洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）を公表します。
◆ 浸水時間が長い場所では、孤立する状態が長く続きます。安全な場所へ避難しましょう。



家屋倒壊氾濫想定区域について

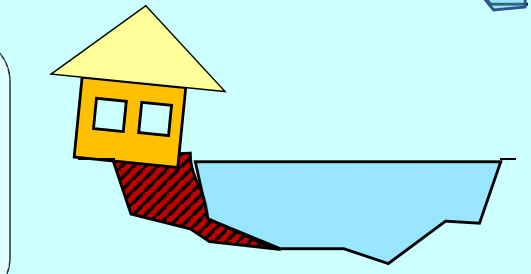
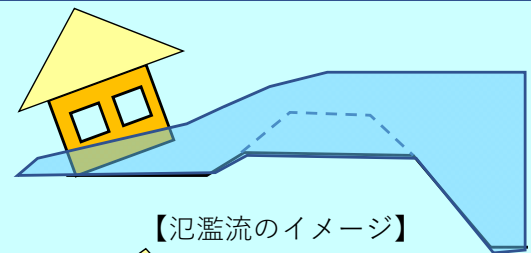
◆ 洪水時に家屋倒壊の危険がある箇所については、早期の立退き避難が必要となるため、住民等が自らの判断で適切な避難を行えるよう家屋倒壊等氾濫想定区域図を公表します。

家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

堤防決壊に伴う激しい流れによる家屋の流失、深い浸水に伴い家屋にかかる力が增大して倒壊が想定される区域

家屋倒壊等氾濫想定区域（河岸侵食）

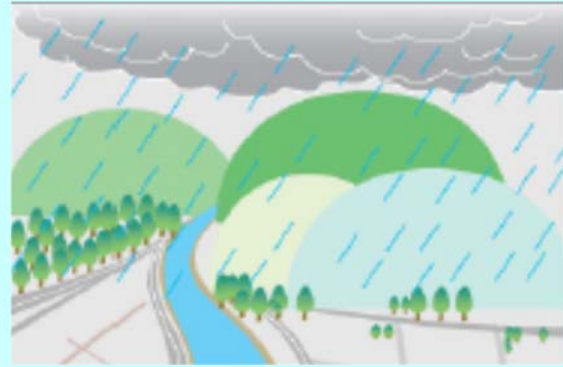
河岸侵食に伴う家屋の基礎を支える地盤の流失が想定される区域



洪水浸水想定区域図の作成手法

①大雨の設定

洪水浸水想定区域図を作成する河川ごとに、対象となる降雨を設定します。



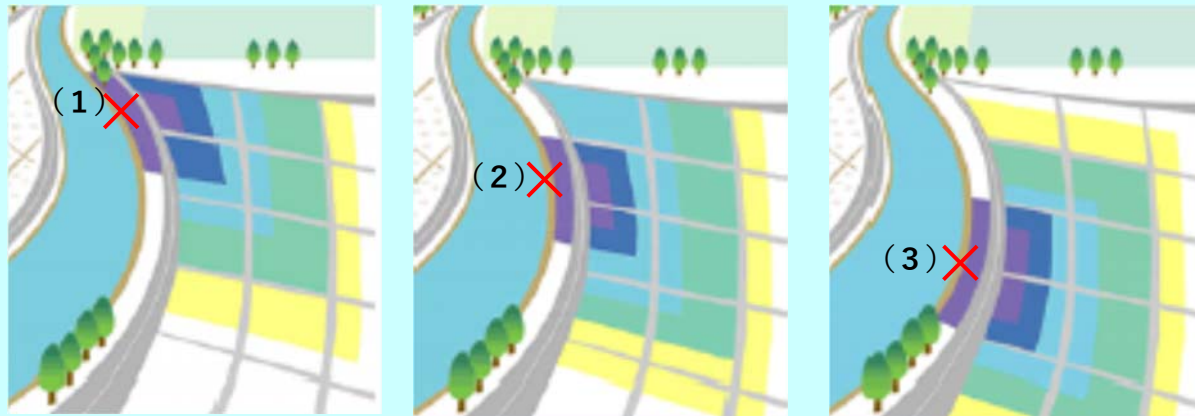
②破堤地点の設定

破堤する地点を複数箇所想定します。破堤地点は、現状の地形を鑑みて、破堤したときに、被害の規模が大きくなる地点を想定しています。



③氾濫シミュレーション

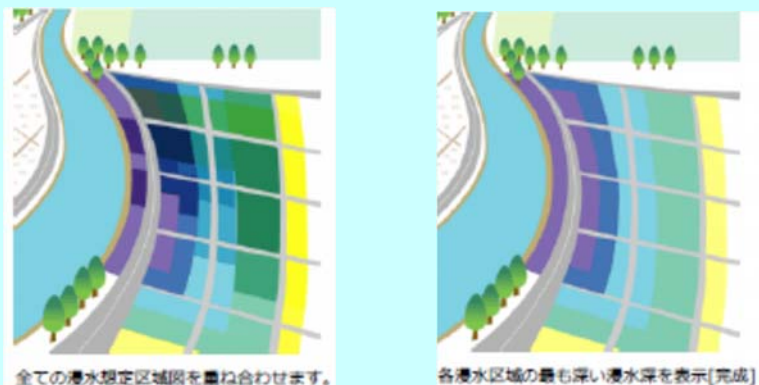
破堤地点ごとに氾濫シミュレーションを行います。



(1)の破堤に対するシミュレーション (2)の破堤に対するシミュレーション (3)の破堤に対するシミュレーション

④重ね合わせ&完成

すべての浸水想定区域図を重ね合わせます。各浸水区域の最も深い浸水深を表示します。



全ての浸水想定区域図を重ね合わせます。

各浸水区域の最も深い浸水深を表示[完成]

簡単に浸水リスクを把握できる便利なツール

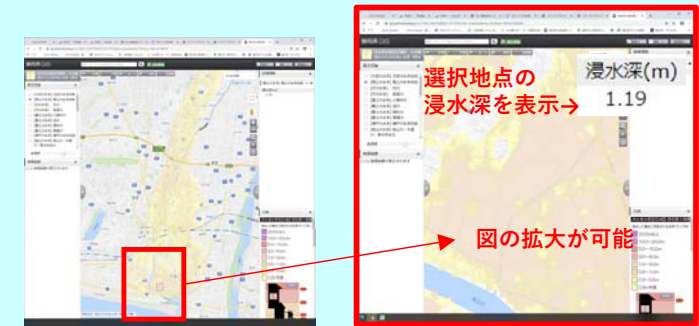
静岡県GIS

⇒洪水浸水想定区域図

静岡県GISに洪水浸水想定区域図を掲載しています。選択した地点の浸水深を表示することができ、また図面の拡大縮小が可能です。

地図を切り替えれば、洪水浸水想定区域図の他にも様々な情報を見ることが出来ます。

<https://www.gis.pref.shizuoka.jp/?mp=501>



ハザードマップポータルサイト

⇒自分の住む町のハザードマップ

洪水や土砂災害等のハザードマップは市町村が作成します。防災に役立つ様々なリスク情報やハザードマップを、より便利により簡単に活用できるようにするため、「ハザードマップポータルサイト」が国土交通省ホームページにて公開されています。

<https://disaportal.gsi.go.jp/>



サイポスレーダー

⇒洪水時の雨量・水位グラフ、河川カメラ

県内各地に設置している雨量計や水位計の観測値を、グラフにより分かりやすく表示しています。

大雨時や台風接近時などは決して川に近づかず、こちらの情報や「ライブカメラ」で現在の状況をご確認ください。

<http://sipos.pref.shizuoka.jp/>



お問い合わせ先

- このパンフレットに関すること
河川企画課 TEL : 054-221-3035
- 県管理河川の洪水浸水想定区域図等に関すること
- サイポスレーダーに関すること
土木防災課 TEL : 054-221-2249
- 静岡県GISに関すること
建設技術企画課 TEL : 054-221-2497
- ハザードマップ
各市町の防災部局